

B/S勘定科目 「読み方・意味」 ハンドブック



※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。
※当資料は、2026年1月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

B_S勘定科目「読み方・意味」ハンドブック

資産の部（会社が持っている財産）

「現金化のしやすさ」の順に並んでいます。1年以内に現金化できるものを「流動資産」、長期的に使用するものを「固定資産」と呼びます。

区分	勘定科目	読み方・意味
流動資産	現金及び預金	手元の現金や、銀行にある預金など。
	受取手形	商品代金として受け取った手形（将来換金できる証書）。
	売掛金	商品を買ったが、まだ受け取っていない代金（ツケ）。
	棚卸資産	商品、製品、原材料などの販売目的で保有する在庫のこと。
	前渡金	商品やサービスを受け取る前に支払った手付金（前払金）。

B_S勘定科目「読み方・意味」ハンドブック

区分	勘定科目	読み方・意味
固定資産	建物	事務所、店舗、倉庫、社宅など。
	工具器具備品 ※取得価額が10万円以上	パソコン、机、応接セットなど（耐用年数1年以上）。
	ソフトウェア ※取得価額が10万円以上	業務システムやホームページなど（無形固定資産）。
	投資有価証券	長期保有目的の株式や国債など。

B_S勘定科目「読み方・意味」ハンドブック

負債の部（返済義務のある借金）

将来支払わなければならない義務です。支払期限が1年以内のものを「流動負債」、1年を超えるものを「固定負債」と呼びます。

区分	勘定科目	読み方・意味
流動負債	支払手形	代金の支払いのために振り出した手形。
	買掛金	仕入先に対して、後で支払う約束をした代金（ツケ）。
	短期借入金	決算日の翌日から1年以内に返済期限が来る借金。
	未払金	備品購入など、本業以外の取引で後払いにする代金。
	預り金	例：従業員の給料から天引きした税金や保険料など（後で国に納めるもの）。

B_S勘定科目「読み方・意味」ハンドブック

区分	勘定科目	読み方・意味
固定負債	長期借入金	返済期限が決算日の翌日から1年を超える借金。
	退職給付引当金	将来支払う退職金のうち、当期までの負担分を見積もったもの。

純資産の部（返済不要の自己資金）

株主から集めた資金や、過去の利益の蓄積です。銀行などへ返済する必要がないため、ここが多いほど経営は安定します。

勘定科目	読み方・意味
資本金	会社設立時や増資時に、株主が出資した元手となる資金。
資本剰余金	株主からの出資額のうち、資本金に組み入れなかった分など。
利益剰余金	創業から現在までに稼いだ利益の蓄積（内部留保）。「繰越利益剰余金」などが含まれます。